

第4回 広島県長距離記録会 受付ならびに新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 要領

県内の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は低水準で推移しています。

ただし、オミクロン株も含め不安要素が払拭されたわけではなく、感染拡大防止対策は必要と思われます。

引き続き、対策を行いながら、観戦については一定の手続きにより認めることとします。

- 1 受付 (1) 11:00から正面玄関ロビーにて行う予定です。
(2) 責任者の押印された申込書を提出して下さい。合わせて参加料を支払って下さい。
(3) 体調管理チェックシートを参加選手およびチーム関係者分を提出して下さい。
体調管理チェックシートの枚数のリストバンドを配付しますので記録会参加中は必ず見えるところへの着用をお願いします。
(4) 選手のリストバンドの着用は、競技中に気になる場合はバッグ等入退場の際に分かるようにして下さい。
- 2 入退場 (1) 入場ゲートは開けません。入退場は正面玄関のみとします。
(2) 補助競技場は他の行事や団体利用があり使用できません。
メインスタジアムは記録会開始までは使用できます。
(3) メインスタジアムのスタンドについては建物内の階段よりお上がり下さい。
(4) 競技者・チーム関係者・観戦者の待機場所はダッグアウトやスタンド等になります。
(5) 保護者等の手続きを行った観戦者の皆さんは正面玄関を通過して競技場内に入って下さい。
- 3 その他 (1) シューズの厚さは25mm以下とします。レース後、違反が発覚した場合も失格となります。
(2) 大声を出しての応援はできません。
(3) 5000mにおいて給水が必要な場合は各チームにて対応して下さい。
(4) 腰ナンバーカードはシール式です。廃棄する場合は最寄りのゴミ箱へ必ず捨てて下さい。
(5) チームや個人で出したごみは各自で持ち帰って下さい。
(6) マスクは競技中（ウォーミングアップ・クーリングダウン含む）以外は必ず着用して下さい。
スタート前の待機中についてもご協力をお願いします。
(7) 競技役員等の打ち合わせは12:00から正面ロビーもしくは正面を競技場へ出た辺りで行う予定です。

競技会運営その他（※コロナ感染予防対策の一部緩和を含む）

- (1) 競技中の傷害については、主催者は応急処置のみします。各自の責任において対応して下さい。
また、主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負いません。
 - (2) 指導者及び引率者は必ず競技会運営の役員（**競技開始から終了まで**）をお願いします。
協力競技役員の欄に名前を必ず記入して申し込んで下さい。
 - (3) ごみの持ち帰りや駐車等、選手・チーム関係者へマナーについて徹底して下さい。
駐車場のについては混雑する可能性がありますので、公共交通機関での来場にご協力下さい。
 - (4) 個人情報については法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて取り扱います。
なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成、記録発表、その他運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。
また、本大会で認められた報道機関が撮影した映像が録画・放映されることがあります。
 - (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策については、日本陸連「競技会再開についてのガイダンス」に沿って行います。ガイダンスは日本陸連ホームページで順次更新されますので、事前に確認して対策を徹底したうえで参加して下さい。
- ※ チーム関係者（監督・コーチ含む）の入場手続き、競技者への指示について
日本陸連HPに掲載されている体調管理シートもしくは今記録会用シートに必要事項を記入し、受付にて全員分（チーム関係者も含む）提出して下さい。リストバンド（紙製）をお渡しします。必ず付けて入場して下さい。
タイムの読み上げ等を含め、監督・コーチの指示については感染予防対策を万全に行って下さい。
- ※ 保護者等関係者のみ観客として認めます。（一般の陸上競技ファンの皆さんはもうしばらくお待ち下さい。）
観戦を希望される方は、体調管理シートを正面玄関の本部（受付）提出のうえ、検温し、リストバンド（紙製）を受け取り、必ず認識出来るように身に付けるか持ち物に付けて入場し、観戦して下さい。
観客の皆さんは声を出しての応援はできません。ご協力をお願いします。